

川崎駅北口テロ訓練概要

1 目的

平成30年2月17日にJR川崎駅北口自由通路が供用開始されることに伴い、今後は多数の利用客が見込まれることから、多数傷病者発生時における、各関係機関との連携を強化し、災害対応能力の向上を図ることを目的とする。

2 実施日時

平成30年2月5日（月）10時30分～12時00分（予備日なし）

3 場所

川崎区駅前本26番地1 JR川崎駅北口自由通路東側

4 参加機関

- (1) 川崎消防署（川崎指揮、川崎救助、大島化学、小田、川崎救急、小田救急）
- (2) 臨港消防署（臨港特災）
- (3) 幸消防署（幸救助）
- (4) 川崎警察署
- (5) 神奈川県警察本部（爆発物処理班）
- (6) 総務企画局危機管理室
- (7) まちづくり局拠点整備推進室
- (8) 川崎区役所危機管理担当
- (9) JR東日本旅客鉄道株式会社
- (10) 株式会社アトレ
- (11) 川崎アゼリア株式会社
- (12) 住友不動産株式会社ビル事業本部（川崎駅前タワー・リパーク）

5 訓練想定

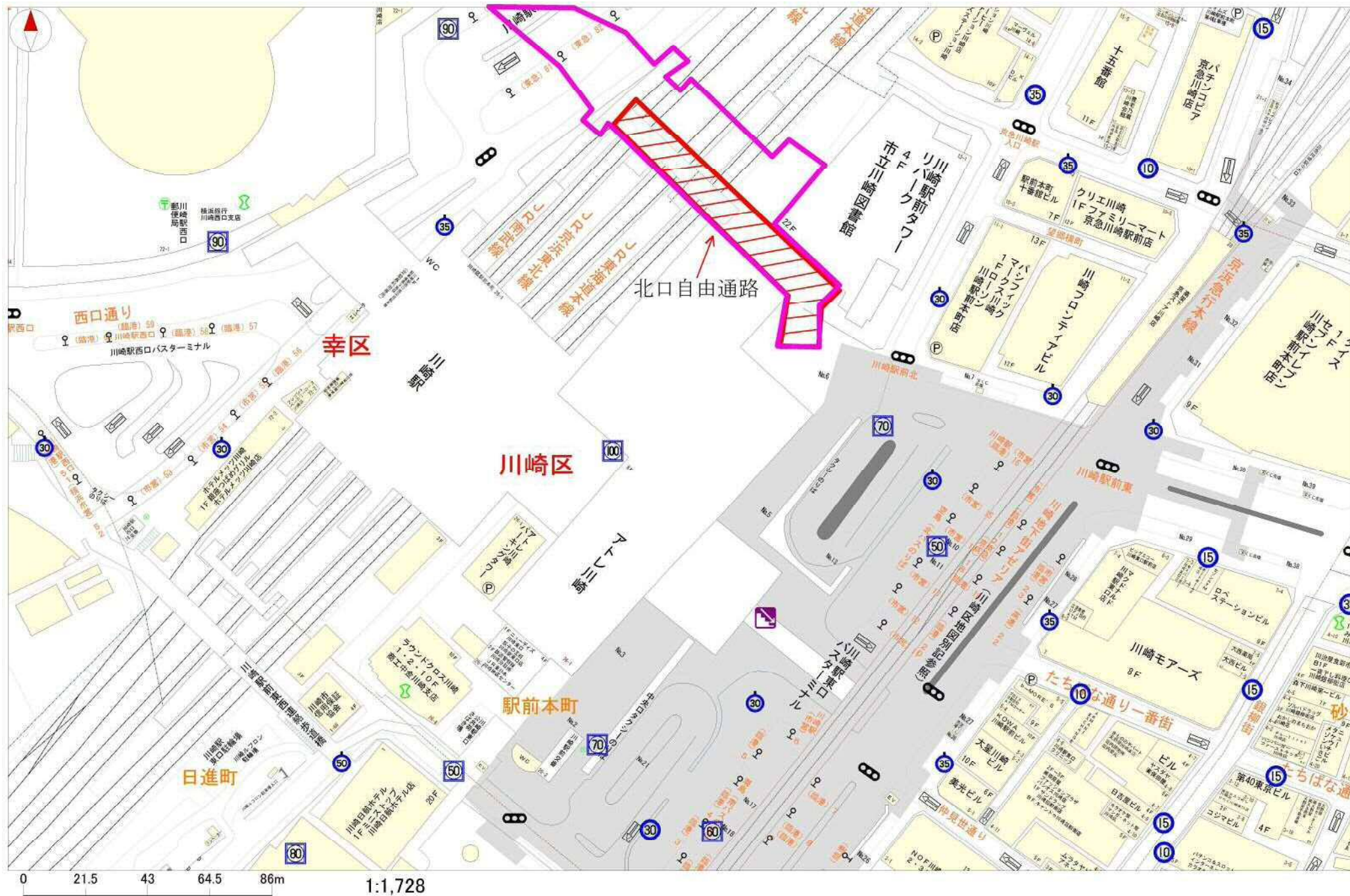
「川崎駅北口自由通路で、何物かが爆発物を爆発させ、火災及び複数の傷病者が発生したもの。」

6 訓練実施内容

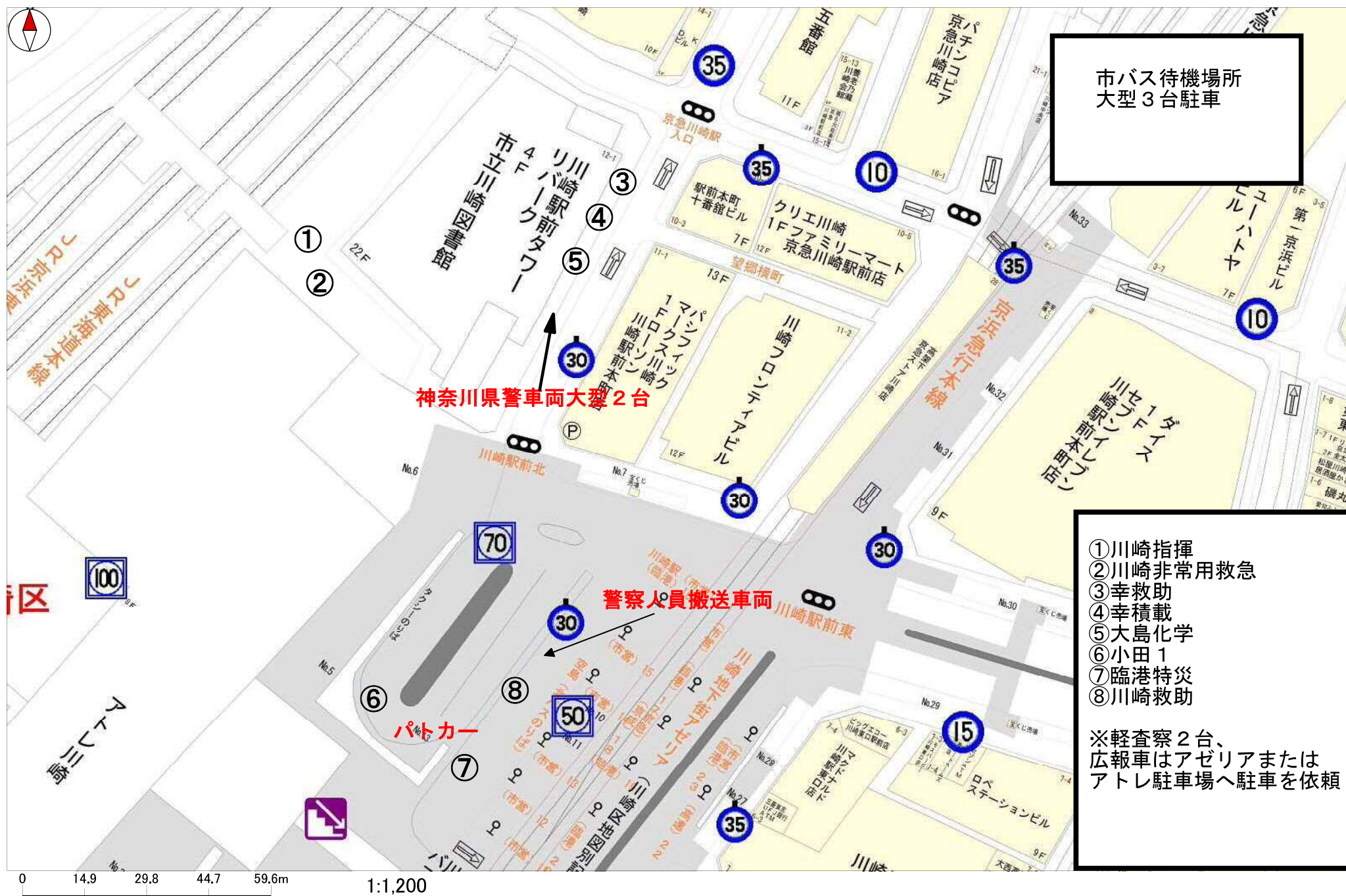
- (1) JR川崎駅北口自由通路で爆発が発生し、火災及び複数の傷病者が発生し、関係者により初期消火及び火災通報（指令センター対応）、並びに利用客の避難誘導（仮想）を実施する。
- (2) 爆発により小火が発生、関係者が初期消火を行う。
- (3) 関係者が、自由通路上に不審物が放置されていることを確認する。
- (4) 通報を受けて、消防、警察など関係機関が現場到着し、活動を開始する。
- (5) 現場指揮本部において、各関係機関担当者が情報提供等を行う。
- (6) 消防による負傷者救助活動及び、警察による不審物除去活動を実施する。
- (7) 関係機関による情報収集

7 その他

訓練は、10時30分から11時30分までとし、訓練終了後に講評を行う。

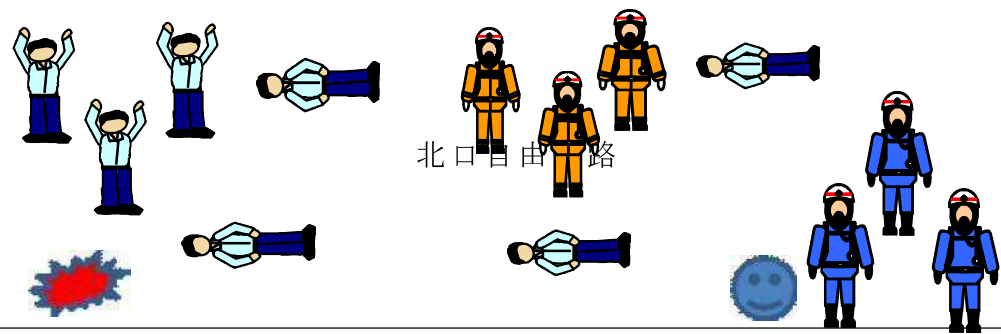
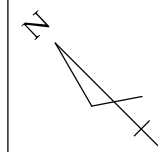


車両駐車位置図（案）

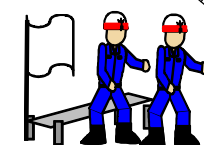


市行政サービス施設等
設置予定地

タワーリパーク



北口自由路



アトレ